

在外邦人保護のための緊急事態対応

基本情報

組織情報	府省庁	外務省				
	事業所管課室	外務省 領事局 海外邦人安全課				
	作成責任者	三角崇人				
	その他担当組織	外務省 領事局 海外邦人安全課 邦人テロ対策室				
基本情報	予算事業ID	001091	事業開始年度	1993	事業終了（予定）年度	終了予定なし
	事業年度	2024		事業区分	前年度事業	
政策・施策	政策所管	政策		施策	政策体系・評価書URL	
	外務省	IV領事政策		1 - 2 領事業務の充実（在外邦人の安全確保に向けた取組）	https://www.mofa.go.jp/mofaj/files/100545928.pdf	
関連事業	--			主要経費	その他の事項経費	

概要・目的	事業の目的	海外で緊急事態が発生した際に邦人の安全確保や退避を効率的に行うため、各種手段を整備し、邦人保護体制・基盤の強化を図る。			
	現状・課題	<p>戦乱、政変、自然災害等の緊急事態発生時の主な課題は、以下のとおり。</p> <p>①公衆通信網（固定電話、携帯電話、インターネット回線）が断絶した場合における邦人との間の連絡手段の確保。</p> <p>②邦人が避難せざるを得ない事態への備え。</p> <p>③邦人の安否確認。</p> <p>④チャーター機等による邦人退避の実施。</p> <p>⑤関係国・機関、関係省庁との連携。</p> <p>また、テロ・誘拐事件についても平時から備える必要がある。</p>			
	事業の概要	<p>①緊急邦人無線整備：緊急事態発生時の邦人保護に向けた連絡体制を整備するため、在外公館に配備している無線機の新規配備、修理、保守、買換え等を行う。</p> <p>②在外邦人用緊急備蓄：邦人の短期海外滞在者が一時的に在外公館に避難しなければならない事態に備え、食料や飲料水等の最低限の物資を備蓄する。</p> <p>③SMS一斉通報・安否確認関係経費：海外で大規模な緊急事態等が発生した際に、在留邦人の安否確認、情報発信を迅速に行う。</p> <p>④海外邦人退避関係費：在外邦人等の退避が必要となる場合に備え、航空機等をチャーターする。</p> <p>⑤在外邦人の安全に係る訓練及び会議への参加経費：自衛隊や関係国が実施する訓練への参加や訓練時に必要な車両借り上げ、関係省庁及び関係国との会議を行う。</p> <p>⑥テロ・誘拐対策実地訓練：危機管理会社が実施する実地訓練に官民合同で参加し、テロ・誘拐対応に係る実践的な知識及び技能を習得する（以下、本訓練を「官民合同実地訓練」という）。</p> <p>⑦テロ・誘拐事件体制強化：テロ・誘拐事件の発生時に、邦人被害者の救出・支援向けの確に対応するために、危機管理会社から専門的な助言・情報を得るとともに各国の誘拐情勢に関する各種情報を取得する。</p>			
	事業概要URL	--			
根拠法令	法令名	法令番号	条	項	号・号の細分
	外務省設置法第4条第9項	--	--	--	--
関係する計画・通知等	計画・通知名	計画・通知等URL			
	経済財政運営と改革の基本方針2022	--			
補助率	補助対象	補助率	補助上限等	補助率URL	
	--		--	--	
実施方法	直接実施				

備考

担当部局: 領事局

担当課室: 海外邦人安全課／邦人テロ対策室

作成責任者: 課長 三角 崇人 室長 鴨下 誠

政策: 基本目標Ⅳ 領事局：国民の利便に資する領事業務を実施すること

施策: 施策Ⅳ－1 領事業務の充実 2 在外邦人の安全確保に向けた取組

URL: 令和4年度政策評価書86頁 <https://www.mofa.go.jp/mofaj/files/100387147.pdf>

予算・執行

予算額執行額表 (単位：千円)	2021	2022	2023	2024	2025
要求額	--	200,000	599,000	383,000	--
当初予算	195,000	251,000	301,000	323,606	--
補正予算	--	22,000	--	--	--
前年度から繰越し	--	--	--	--	--
予備費等	195,000	--	--	--	--
計	390,000	273,000	301,000	323,606	0
執行額	343,000	96,000	233,871	--	--
執行率	87.9%	35.2%	77.7%	--	--

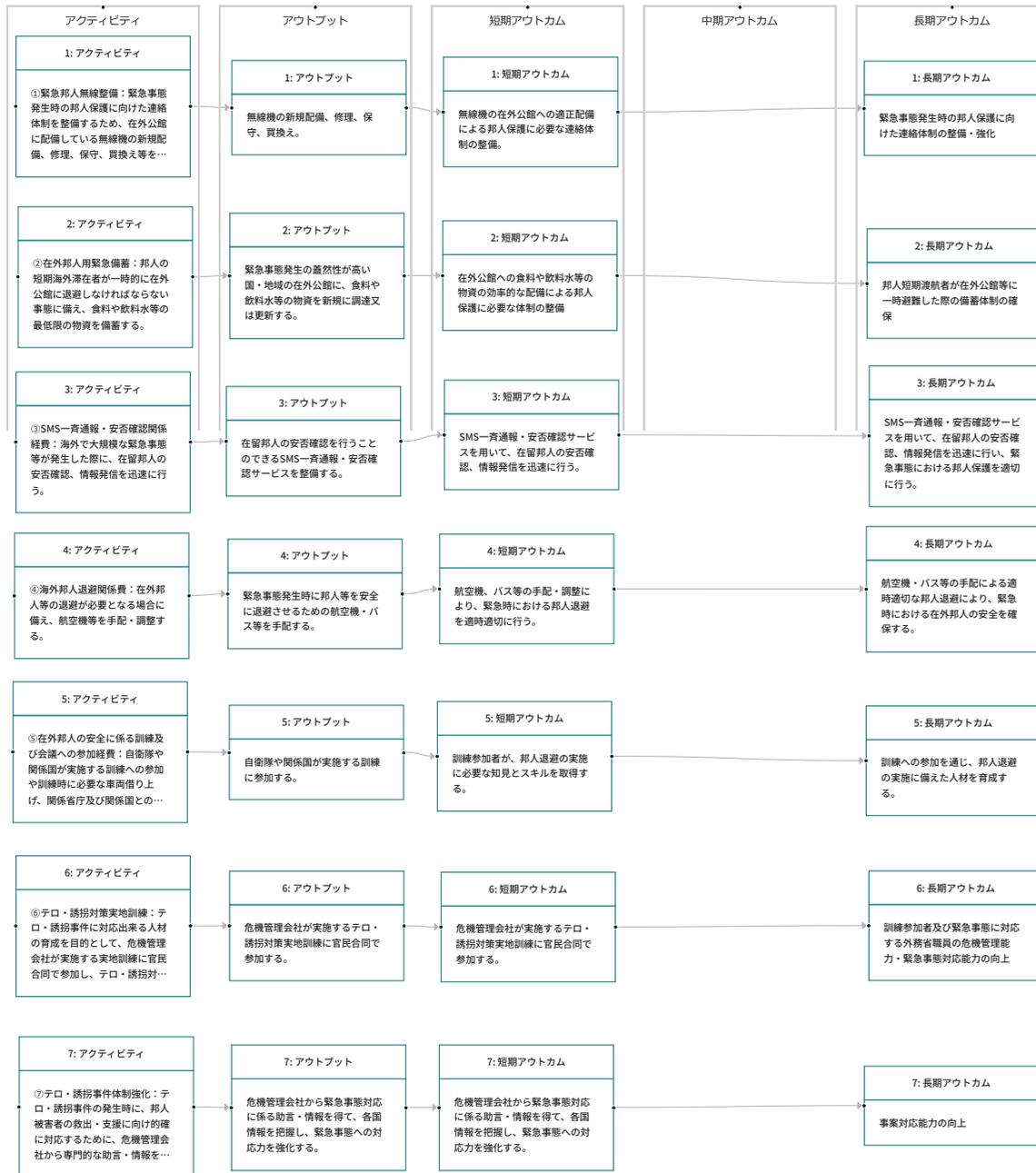
予算内訳表
(単位：千円)

会計区分	会計	勘定	要望額	備考	
一般会計	一般会計	--	--	--	
	予算種別/歳出予算項目		備考	予算額	翌年度要求額
	当初予算				
	一般会計 / 外務省 / 在外公館 / 領事政策費 / 領事事務庁費		--	53,790	--
	当初予算				
	一般会計 / 外務省 / 外務本省 / 領事政策費 / 諸謝金		--	8,961	--
	当初予算				
	一般会計 / 外務省 / 在外公館 / 在外公館共通費 / 庁費		--	8,279	--
	当初予算				
	一般会計 / 外務省 / 在外公館 / 在外公館共通費 / 政府開発援助庁費		--	5,168	--
	当初予算				
	一般会計 / 外務省 / 在外公館 / 領事政策費 / 在外職員等旅費		--	4,874	--
	当初予算				
	一般会計 / 外務省 / 外務本省 / 領事政策費 / 職員旅費		--	3,003	--
	当初予算				
	一般会計 / 外務省 / 外務本省 / 外務本省共通費 / 庁費		--	3,000	--
	当初予算				
	一般会計 / 外務省 / 外務本省 / 外務本省共通費 / 職員旅費		--	387	--
	当初予算				
	一般会計 / 外務省 / 在外公館 / 在外公館共通費 / 在外公館連絡庁費		--	192	--
	当初予算				
	一般会計 / 外務省 / 在外公館 / 在外公館共通費 / 政府開発援助在外公館連絡庁費		--	120	--
	当初予算				
	一般会計 / 外務省 / 外務本省 / 外務本省共通費 / 庁費		--	18	--
	当初予算				
	(外務本省) 領事政策費 情報処理業務庁費		--	30,081	--
	当初予算				
	(在外公館) 領事政策費 領事事務謝金		--	23,446	--

	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 5px; padding: 2px; display: inline-block;">当初予算</div> (在外公館) 領事政策費 在外公館連絡庁費	--	41,712	--
	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 5px; padding: 2px; display: inline-block;">当初予算</div> (外務本省) 外務本省共通費 航空機借料	--	140,575	--
主な増減理由	--	<div style="background-color: #cccccc; padding: 2px;">その他特記事項</div>	--	

効果発現経路

活動・成果目標等のつながり



アクティビティからの発現経路 1-1-1-1

アクティビティ	①緊急邦人無線整備：緊急事態発生時の邦人保護に向けた連絡体制を整備するため、在外公館に配備している無線機の新規配備、修理、保守、買換え等を行う。						
活動目標及び活動実績(アウトプット)	活動目標	無線機の新規配備、修理、保守、買換え。			活動指標	無線機の新規配備、修理、保守、買換えの台数	
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--			成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	--	
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--			アウトカムを複数段階で設定できない理由	--	
活動・成果目標と実績		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	
	当初見込み／目標値(台)	--	--	--	--	--	
	活動実績／成果実績(台)	646	807	370	--	--	
↓ 後続アウトカムへのつながり	無線機が更新された在外公館については、無線機等の通信手段が維持され、邦人保護に必要な連絡体制の整備につながっていることから、無線機の新規配備・買換え台数を成果実績（短期アウトカム）として設定した。但し、緊急邦人無線整備は、緊急時に備えて必要な在外公館に適正配備するものであり、予め数値目標を設定しその実現を目指す性質のものではない。						
短期アウトカム	成果目標	無線機の在外公館への適正配備による邦人保護に必要な連絡体制の整備。			成果指標	新規配備・買換え台数	
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--			成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	外務省調べ	
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--			アウトカムを複数段階で設定できない理由	--	
活動・成果目標と実績		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	目標年度 2026年度
	当初見込み／目標値(台)	--	--	--	--	--	--
	活動実績／成果実績(台)	99	161	130	--	--	--
	達成率(%)	--	--	--	--	--	--
↓ 後続アウトカムへのつながり	無線機が配備されている在外公館については、無線機等の通信手段が整備され、緊急事態発生時の邦人保護に向けた連絡体制の強化につながっていることから、無線機が配備された在外公館数を成果実績（長期アウトカム）として設定した。但し、緊急邦人無線整備は、緊急時に備えて必要な在外公館に適正配備するものであり、予め数値目標を設定しその実現を目指す性質のものではない。						

長期アウトカム	成果目標	緊急事態発生時の邦人保護に向けた連絡体制の整備・強化	成果指標	配備公館数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	在外公館の邦人保護活動に必要な無線機を適正に配備したほか、修理、保守、買い換え等を行い、緊急時における邦人との連絡体制を確保した。	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	外務省調べ
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	緊急邦人無線整備は、緊急時に備えて必要な在外公館に適正配備するものであり、予め数値目標を設定しその実現を目指す性質のものではないため。	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--

活動・成果目標と実績		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	最終目標年度 2026年度
	当初見込み／目標値 (公館数)	183	183	183	--	--	--
	活動実績／成果実績 (公館数)	183	183	183	--	--	--
	達成率(%)	100	100	100	--	--	--

アクティビティからの発現経路 2-2-2-2

アクティビティ	②在外邦人用緊急備蓄：邦人の短期海外滞在者が一時的に在外公館に退避しなければならない事態に備え、食料や飲料水等の最低限の物資を備蓄する。				
活動目標及び活動実績(アウトプット)	活動目標	緊急事態発生時の蓋然性が高い国・地域の在外公館に、食料や飲料水等の物資を新規に調達又は更新する。	活動指標	新規に調達又は更新した備蓄品セット	
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	--	
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--	
活動・成果目標と実績		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
	当初見込み／目標値(セット数)	510	620	690	595
	活動実績／成果実績(セット数)	560	620	717	--
↓ 後続アウトカムへのつながり	備蓄品の新規調達・更新希望公館数に対する充足率を成果実績（短期アウトカム）として設定した。				
短期アウトカム	成果目標	在外公館への食料や飲料水等の物資の効率的な配備による邦人保護に必要な体制の整備	成果指標	新規調達・更新希望公館数に対する充足率（%）	
	定性的なアウトカムに関する成果実績	緊急備蓄品を、邦人短期渡航者が緊急事態発生時に影響を受けやすい国・地域を中心に配備を行い、前年度に引き続き各公館に対し配備の要望調査を行った上で、令和5年度は49公館に配備を行った。	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	外務省調べ	
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--	
活動・成果目標と実績		2021年度	2022年度	2023年度	目標年度 2024年度
	当初見込み／目標値(公館数)	49	46	49	--
	活動実績／成果実績(公館数)	49	46	49	--
	達成率(%)	100	100	100	--
↓ 後続アウトカムへのつながり	本事業により、邦人短期渡航者が在外公館等に一時避難した際の備蓄体制を確保することを成果実績（長期アウトカム）として設定した。				

長期アウトカム	成果目標	邦人短期渡航者が在外公館等に一時避難した際の備蓄体制の確保	成果指標	配備公館数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	緊急事態発生の蓋然性が高い国・地域の在外公館に食料や飲料水等の物資を配備したことにより、邦人短期渡航者が一時的に在外公館等に避難（籠城）した際の備蓄体制を確保した。	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	在外邦人用緊急備蓄は、緊急時に備えて必要な在外公館に適正配備するものであり、予め数値目標を設定しその実現を目指す性質のものではないため。	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--

活動・成果目標と実績		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	最終目標年度 2025年度
	当初見込み／目標値(公館数)	195	195	195	--	--
	活動実績／成果実績(公館数)	195	195	195	--	--
	達成率(%)	--	100	100	--	--

アクティビティからの発現経路 3-3-3-3

アクティビティ	③SMS一斉通報・安否確認関係経費：海外で大規模な緊急事態等が発生した際に、在留邦人の安否確認、情報発信を迅速に行う。				
活動目標及び活動実績(アウトプット)	活動目標	在留邦人の安否確認を行うことのできるSMS一斉通報・安否確認サービスを整備する。		活動指標	利用可能な公館数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--		成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--		アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
	当初見込み／目標値(公館数)	--	--	72	59
	活動実績／成果実績(公館数)	72	72	72	--
↓ 後続アウトカムへのつながり	整備されたSMS一斉通報・安否確認サービスを用いて、在留邦人の安否確認、情報発信を行った回数を成果実績（短期アウトカム）として設定した。				
短期アウトカム	成果目標	SMS一斉通報・安否確認サービスを用いて、在留邦人の安否確認、情報発信を迅速に行う。		成果指標	利用回数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	SMS一斉通報・安否確認サービスは、在留邦人の多い国・地域を中心に配備している。毎年在外公館にて実施する邦人保護のための訓練の機会を利用し、本システムを用いた安否確認訓練を行うことにより、システムの習熟度向上につながった。		成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	外務省調べ
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--		アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績		2021年度	2022年度	2023年度	目標年度 2024年度
	当初見込み／目標値(利用回数)	--	--	--	--
	活動実績／成果実績(利用回数)	10	11	46	--
	達成率(%)	--	--	--	--
↓ 後続アウトカムへのつながり	SMS一斉通報・安否確認サービスを用いて、在留邦人の安否確認、情報発信を迅速に行い、緊急事態における邦人保護を適切に行うことを成果実績（長期アウトカム）として設定した。				

長期アウトカム	成果目標	SMS一斉通報・安否確認サービスを用いて、在留邦人の安否確認、情報発信を迅速に行い、緊急事態における邦人保護を適切に行う。	成果指標	SMS一斉通報・安否確認サービスを用いて、在留邦人の安否確認、情報発信を迅速に行い、緊急事態における邦人保護を適切に行う。
	定性的なアウトカムに関する成果実績	緊急事態に邦人保護を適切に行えるよう、在留邦人の多い国・地域を中心にSMS一斉通報・安否確認サービスを配備しているが、令和3～5年度は同サービスを配備している国・地域において多数の邦人が死傷した大規模事案の発生はなく、同期間、本システムを訓練以外に実際の事案で使用する機会はなかった。	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	安否確認は、緊急事態が発生した場合にのみ実施するため、定量的な目標を設定することは困難である。	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績				
	当初見込み／目標値()			
	活動実績／成果実績()			
	達成率(%)			

アクティビティからの発現経路 4-4-4-4

アクティビティ	④海外邦人退避関係費：在外邦人等の退避が必要となる場合に備え、航空機等を手配・調整する。			
活動目標及び活動実績(アウトプット)	活動目標	緊急事態発生時に邦人等を安全に退避させるための航空機・バス等を手配する。	活動指標	緊急事態発生時に邦人等を安全に退避させるための航空機・バス等を手配する。
	定性的なアウトカムに関する成果実績	令和5年度は、スーダン及びイスラエルからの邦人等退避に伴い、自衛隊機3機、航空機2機の計5機の運航を手配・調整した。	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績				
	当初見込み／目標値()			
	活動実績／成果実績()			
↓ 後続アウトカムへのつながり	緊急事態発生、または発生が見込まれる際の適時適切な航空機、バス等の手配・調整を成果実績（短期アウトカム）として設定した。			
短期アウトカム	成果目標	航空機、バス等の手配・調整により、緊急時における邦人退避を適時適切に行う。	成果指標	航空機、バス等の手配・調整により、緊急時における邦人退避を適時適切に行う。
	定性的なアウトカムに関する成果実績	スーダンからの邦人等退避については、自衛隊機1機、チャーター機1機の運航により、邦人とその御家族等計48名の帰国を実現した。 イスラエル・パレスチナからの邦人等退避については、自衛隊機2機、チャーター機1機の運航により、邦人とその御家族計137名の退避を実現した。	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	在外邦人の退避は、緊急事態が発生した場合にのみ実施するため、定量的な目標を設定することは困難である。	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績				
	当初見込み／目標値()			
	活動実績／成果実績()			
	達成率(%)			
↓ 後続アウトカムへのつながり	航空機・バス等の手配による適時適切な邦人退避により、緊急時における在外邦人の安全を確保することを成果実績（長期アウトカム）として設定した。			

長期アウトカム	成果目標	航空機・バス等の手配による適時適切な邦人退避により、緊急時における在外邦人の安全を確保する。	成果指標	航空機・バス等の手配による適時適切な邦人退避により、緊急時における在外邦人の安全を確保する。
	定性的なアウトカムに関する成果実績	令和5年度は適時適切な邦人退避により、スーダン及びイスラエルに在留していた邦人の安全を確保した。	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	在外邦人の退避は、緊急事態が発生した場合にのみ実施するため、定量的な目標を設定することは困難である。	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績				
	当初見込み／目標値()			
	活動実績／成果実績()			
	達成率(%)			

アクティビティからの発現経路 5-5-5-5

アクティビティ	⑤在外邦人の安全に係る訓練及び会議への参加経費：自衛隊や関係国が実施する訓練への参加や訓練時に必要な車両借り上げ、関係省庁及び関係国との会議を行う。				
活動目標及び活動実績(アウトプット)	活動目標	自衛隊や関係国が実施する訓練に参加する。	活動指標	訓練への参加回数	
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典)	--	
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--	
活動・成果目標と実績		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
	当初見込み/目標値(回)	2	3	2	--
	活動実績/成果実績(回)	0	3	1	--
↓ 後続アウトカムへのつながり	訓練への参加は、訓練参加者に邦人退避の実施に必要な知見とスキルを取得させることを目的としていることから、訓練への参加人数を成果実績(短期アウトカム)として、設定した。				
短期アウトカム	成果目標	訓練参加者が、邦人退避の実施に必要な知見とスキルを取得する。	成果指標	訓練への参加人数	
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典)	外務省調べ	
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--	
活動・成果目標と実績		2021年度	2022年度	2023年度	目標年度 2024年度
	当初見込み/目標値(人数)	20	25	20	--
	活動実績/成果実績(人数)	0	25	21	--
	達成率(%)	--	100	105	--
↓ 後続アウトカムへのつながり	訓練参加者の知見とスキルの取得を通じ、邦人退避の実施に備えた人材の育成を図ることを成果実績(長期アウトカム)として設定した。				

長期アウトカム	成果目標	訓練への参加を通じ、邦人退避の実施に備えた人材を育成する。	成果指標	邦人退避の実施に必要な能力・スキルの向上
	定性的なアウトカムに関する成果実績	令和5年度は、タイでの多国間共同訓練に職員を派遣した。職員を訓練に参加させることを通じ、職員に退避の際の手続きや流れ、課題を習熟させることができ、緊急事態に備えた人材を育成することができた。	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	訓練への参加（人数）は、その時の状況を踏まえ、その都度決定するため、定量的な目標を予め設定することは困難である。	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--

活動・成果目標と実績		2021年度	2022年度	2023年度	最終目標年度 2024年度
	当初見込み／目標値()	20	25	20	--
	活動実績／成果実績()	0	25	21	--
	達成率(%)	--	--	--	--

アクティビティからの発現経路 6-6-6-6

アクティビティ	⑥テロ・誘拐対策実地訓練：テロ・誘拐事件に対応出来る人材の育成を目的として、危機管理会社が実施する実地訓練に官民合同で参加し、テロ・誘拐対応に係る実践的な知識及び技能を習得する。				
活動目標及び活動実績(アウトプット)	活動目標	危機管理会社が実施するテロ・誘拐対策実地訓練に官民合同で参加する。		活動指標	訓練の実施回数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--		成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--		アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
	当初見込み／目標値(回)	4	6	6	--
	活動実績／成果実績(回)	1	6	6	--
↓ 後続アウトカムへのつながり	訓練はテロ・誘拐事件に対応出来る人材の育成を目的としていることから、訓練への参加人数を成果実績（短期アウトカム）として設定した。				
短期アウトカム	成果目標	危機管理会社が実施するテロ・誘拐対策実地訓練に官民合同で参加する。		成果指標	訓練への参加人数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--		成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	外務省調べ
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--		アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績		2021年度	2022年度	2023年度	目標年度 2024年度
	当初見込み／目標値(人数)	5	162	184	--
	活動実績／成果実績(人数)	5	165	236	--
	達成率(%)	100	101.9	128.3	--
↓ 後続アウトカムへのつながり	民間参加者及び緊急事態に対応する外務省職員の危機管理能力・緊急事態対応能力の向上を成果実績（長期アウトカム）として設定した。				

長期アウトカム	成果目標	訓練参加者及び緊急事態に対応する外務省職員の危機管理能力・緊急事態対応能力の向上	成果指標	訓練参加者及び緊急事態に対応する外務省職員の危機管理能力・緊急事態対応能力の向上
	定性的なアウトカムに関する成果実績	訓練を通じ、民間参加者及び外務省職員をテロ・誘拐事件発生時の対策、課題に習熟させることができ、テロ・誘拐事件に備えた人材を育成することができた。	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	テロ・誘拐事件に備えた人材育成を定量的な数値に落とし込むことは困難である。	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績				
	当初見込み／目標値()			
	活動実績／成果実績()			
	達成率(%)			

アクティビティからの発現経路 7-7-7-7

アクティビティ	⑦テロ・誘拐事件体制強化：テロ・誘拐事件の発生時に、邦人被害者の救出・支援向けの確に対応するために、危機管理会社から専門的な助言・情報を得るとともに各国の誘拐情勢に関する各種情報を取得する。				
活動目標及び活動実績(アウトプット)	活動目標	危機管理会社から緊急事態対応に係る助言・情報を得て、各国情報を把握し、緊急事態への対応力を強化する。	活動指標	テロ誘拐情勢報告書の提供回数及び助言・情報を得るための危機管理会社との会議の開催回数	
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	--	
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--	
活動・成果目標と実績		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
	当初見込み／目標値(回)	1	1	1	--
	活動実績／成果実績(回)	1	2	3	--
↓ 後続アウトカムへのつながり	報告書や危機管理会社との会議により得られた知見を必要関係者にくまなく共有できれば、外務省全体のテロ誘拐対策立案に資すると考えられることから、報告書及び会議により得られた知見を共有した人数を成果実績（短期アウトカム）として設定した。				
短期アウトカム	成果目標	危機管理会社から緊急事態対応に係る助言・情報を得て、各国情報を把握し、緊急事態への対応力を強化する。	成果指標	報告書及び危機管理会社との会議により得られた知見を共有した人数	
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	外務省調べ	
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--	
活動・成果目標と実績		2021年度	2022年度	2023年度	目標年度 2024年度
	当初見込み／目標値(人数)	120	329	3,276	--
	活動実績／成果実績(人数)	120	329	3,276	--
	達成率(%)	100	100	100	--
↓ 後続アウトカムへのつながり	危機管理会社から専門的な助言・情報を得るとともに各国の誘拐情勢に関する各種情報を取得することは、緊急事態発生時の事案対応能力の向上を目的としているため、事案対応能力の向上を成果実績（長期アウトカム）として設定した。				

長期アウトカム	成果目標	事案対応能力の向上	成果指標	事案対応能力の向上
	定性的なアウトカムに関する成果実績	危機管理会社から得た緊急事態対応にかかる助言・情報を活用し、本省及び在外公館勤務者の緊急事態発生時の対応能力を向上させた。	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	危機管理会社からの助言・情報提供により習得した知見は、緊急事態発生時の危険を未然に除去するために用いられるところ、その効果を定量的に示すことは困難である。	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績				
	当初見込み／目標値()			
	活動実績／成果実績()			
	達成率(%)			
事業に関連するKPIが定められている閣議決定等	名前			
	URL	--		
	該当箇所			

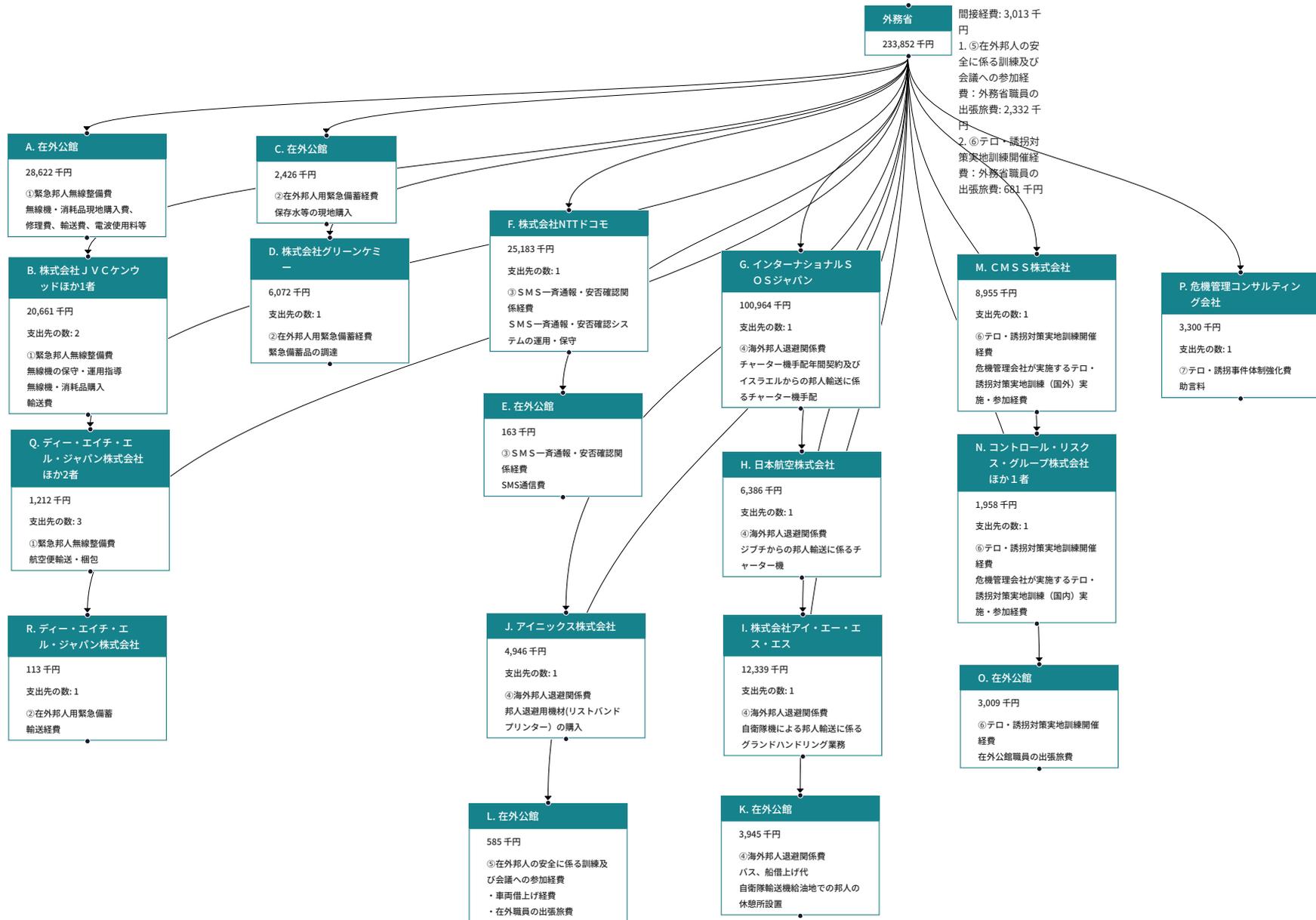
点検・評価

事業所管部局による点検・改善	点検結果	<p>①緊急邦人無線整備：緊急事態発生の蓋然性を考慮し、配備の見直しを行い、効果的かつ効率的な予算の執行に努めた。令和5年度には無線機配備公館の状況に合わせ、約370台の整備、買い替え、消耗品の交換等を実施、6公館に対し保守・運用指導を行った。</p> <p>②在外邦人用緊急備蓄：邦人短期渡航者が緊急事態発生時に影響を受けやすい国・地域を中心に配備を行った。</p> <p>③SMS一斉通報・安否確認関係経費：SMS一斉通報・安否確認サービス導入国において訓練を実施し、システムの習熟度向上に努めた。</p> <p>④海外邦人退避関係費：令和5年度は、ガザ地区からのイスラエルへの攻撃による情勢の悪化を受けて、イスラエルからの退避者に対し、テルアビブからドバイまでのチャーター機1機の借上げを実施。</p> <p>⑤在外邦人の安全に係る訓練及び会議への参加経費：訓練への参加を通じ、退避の際のしるしや流れ、課題等に習熟した。</p> <p>⑥テロ・誘拐対策実地訓練：官民合同で実地訓練を行うことにより、外務省職員及び民間企業関係者の官民連携が一層進んだ。</p> <p>⑦テロ・誘拐事件体制強化：危機管理会社からテロ・誘拐事件体制強化のスキームにより、専門的な助言・情報を得ることができた。</p>		
	目標年度における効果測定に関する評価	--		
	改善の方向性	<p>引き続き事業の効率化に努める。</p> <p>邦人退避関係費は、在外邦人等の退避が発生しない場合には支出が発生しないものの、邦人の生命、安全等の確保は政府の重要な責務であり、航空機を手配し、邦人が迅速且つ安全に退避できる体制をあらかじめ確保しておくことは必要不可欠。</p>		
外部有識者による点検	点検対象	--	最終実施年度	--
	対象の理由	--		
	所見	--		
	公開プロセス結果概要	--		
行政事業レビュー推進チームの所見に至る過程及び所見	所見	--	詳細	--
所見を踏まえた改善点／概算要求における反映状況	改善点・反映状況	--		
	反映額	会計	勘定	反映額(千円)
		--	--	--
詳細	--			
公開プロセス・秋の年次公開検証(秋のレビュー)における取りまとめ	区分	--	取りまとめ年度	--
	取りまとめ内容	--		
	--	--		
	対応状況	--		

その他の指摘事項	指摘を受けた調査等の名称	--	指摘年度	--
	指摘内容			
	対応状況			

支出先

資金の流れ



支出先上位者リスト (単位：千円)	支出先ブロック名	合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割		
	A 在外公館	28,622	--	①緊急邦人無線整備費 無線機・消耗品現地購入費、修理費、輸送費、電波使用料等		
	支出先名	支出額	法人番号			
	在外公館	28,622	--			
	契約概要(契約名)/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由	
	無線機・消耗品現地購入費、修理費、輸送費、電波使用料等の送金 その他(外務本省から在外公館への送金)	28,622	0	0	--	
	支出先ブロック名	合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割		
	B 株式会社JVCケンウッドほか1者	20,661	2	①緊急邦人無線整備費 無線機の保守・運用指導 無線機・消耗品購入 輸送費		
	支出先名	支出額	法人番号			
	株式会社JVCケンウッド	18,246	8020001059159			
契約概要(契約名)/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由		
緊急時邦人保護用無線機の保守・運用指導 随意契約(その他)	15,140	0	0	--		
無線機、消耗品の購入 随意契約(その他)	3,106	0	0	--		
支出先名	支出額	法人番号				
株式会社コムフォース	2,415	5010001096024				
契約概要(契約名)/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由		
無線機、消耗品の購入 随意契約(その他)	2,415	0	0	--		
支出先ブロック名	合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割			
C 在外公館	2,426	--	②在外邦人用緊急備蓄経費 保存水等の現地購入			

支出先名		支出額	法人番号		
在外公館		2,426	--		
契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由
保存水等現地購入費の送金 その他(外務本省から在外公館への送金)		2,426	0	0	--
支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割	
D 株式会社グリーンケミー		6,072	1	②在外邦人用緊急備蓄経費 緊急備蓄品の調達	
支出先名		支出額	法人番号		
株式会社グリーンケミー		6,072	6010901027960		
契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由
邦人短期渡航者用緊急備蓄品の購入（食料、飲料水） 一般競争契約（最低価格）		5,792	2	49	--
邦人短期渡航者用緊急備蓄品の追加購入（食料、飲料水） 随意契約（その他）		280	0	0	--
支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割	
E 在外公館		163	--	③SMS一斉通報・安否確認関係経費 SMS通信費	
支出先名		支出額	法人番号		
在外公館		163	--		
契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由
SMS通信費の送金 その他(外務本省から在外公館への送金)		163	0	0	--
支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割	
F 株式会社NTTドコモ		25,183	1	③SMS一斉通報・安否確認関係経費 SMS一斉通報・安否確認システムの運用・保守	
支出先名		支出額	法人番号		
株式会社NTTドコモ		25,183	1010001067912		

	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由
	SMS一斉通報・安否確認システムの運用・保守 随意契約（その他）	25,183	0	0	--
支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割	
G	インターナショナルSOSジャパン	100,964	1	④海外邦人退避関係費 チャーター機手配年間契約及びイスラエルからの邦人輸送に係る チャーター機手配	
	支出先名	支出額	法人番号		
	インターナショナルエスオーエスジャパン株式会社	100,964	8010401079666		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由
	航空機チャーター手配年間契約料及びチャーター機手配費用 随意契約（企画競争）	100,964	4	25	--
支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割	
H	日本航空株式会社	6,386	1	④海外邦人退避関係費 ジブチからの邦人輸送に係るチャーター機	
	支出先名	支出額	法人番号		
	日本航空株式会社	6,386	7010701007666		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由
	ジブチからの邦人輸送に係るチャーター機利用に係る経費 随意契約（その他）	6,386	0	0	--
支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割	
I	株式会社アイ・イー・エス・エス	12,339	1	④海外邦人退避関係費 自衛隊機による邦人輸送に係るグランドハンドリング業務	
	支出先名	支出額	法人番号		
	株式会社アイ・イー・エスエス	12,339	1040001042680		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由

	自衛隊機による邦人輸送に係るグランドハンドリング業務 (2回) 随意契約 (その他)	12,339	0	0	--	
支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割		
J	アイニックス株式会社	4,946	1	④海外邦人退避関係費 邦人退避用機材(リストバンドプリンター) の購入		
支出先名		支出額	法人番号			
アイニックス株式会社		4,946	8013201007318			
契約概要 (契約名) /契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由	
リストバンドプリンターの購入 一般競争契約 (最低価格)		4,946	3	33.3	--	
支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割		
K	在外公館	3,945	--	④海外邦人退避関係費 バス、船借上げ代 自衛隊輸送機給油地での邦人の休憩所設置		
支出先名		支出額	法人番号			
在外公館		3,945	--			
契約概要 (契約名) /契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由	
バス、船、航空機座席の借上げ 自衛隊輸送機給油地での邦人の休憩所設置、Wi-Fiルータ借上げ 随意契約 (その他)		3,945	0	0	--	
支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割		
L	在外公館	585	--	⑤在外邦人の安全に係る訓練及び会議への参加経費 ・車両借上げ経費 ・在外職員の出張旅費		
支出先名		支出額	法人番号			
在外公館		585	--			
契約概要 (契約名) /契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由	

	車両借上げ経費、在外職員の出張旅費の送金 その他(外務本省から在外公館への送金)	585	0	0	--
支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割	
M	C M S S 株式会社	8,955	1	⑥テロ・誘拐対策実地訓練開催経費 危機管理会社が実施するテロ・誘拐対策実地訓練（国外）実施・参加経費	
支出先名		支出額	法人番号		
C M S S 株式会社		8,955	1010501032647		
契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由
研修の開催 随意契約（企画競争）		8,955	2	50	--
支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割	
N	コントロール・リスクス・グループ株式会社ほか1者	1,958	1	⑥テロ・誘拐対策実地訓練開催経費 危機管理会社が実施するテロ・誘拐対策実地訓練（国内）実施・参加経費	
支出先名		支出額	法人番号		
コントロール・リスクス・グループ株式会社		1,650	8010401086794		
契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由
研修の開催 随意契約（企画競争）		1,650	3	33.3	--
支出先名		支出額	法人番号		
安全サポート株式会社		308	6010001094324		
契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由
研修の開催 随意契約（少額）		308	0	0	--
支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割	
O	在外公館	3,009	--	⑥テロ・誘拐対策実地訓練開催経費 在外公館職員の出張旅費	
支出先名		支出額	法人番号		

	在外公館	3,009	--		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由
	在外公館職員の出張旅費の送金 その他(外務本省から在外公館への送金)	3,009	0	0	--
	支出先ブロック名	合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割	
P	危機管理コンサルティング会社	3,300	1	⑦テロ・誘拐事件体制強化費 助言料	
	支出先名	支出額	法人番号		
	危機管理コンサルティング会社	3,300	--		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由
	テロ・誘拐事件発生時の対応における助言 随意契約（その他）	3,300	0	0	--
	支出先ブロック名	合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割	
Q	ディー・エイチ・エル・ジャパン株式会社ほか2者	1,212	3	①緊急邦人無線整備費 航空便輸送・梱包	
	支出先名	支出額	法人番号		
	ディー・エイチ・エル・ジャパン株式会社	566	9010701006154		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由
	航空便輸送・梱包 随意契約（その他）	566	0	0	--
	支出先名	支出額	法人番号		
	日本通運株式会社	467	4010401022860		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由
	航空便輸送・梱包 随意契約（その他）	467	0	0	--
	支出先名	支出額	法人番号		
	株式会社OCS	179	5010401006994		

		契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由	
		航空便輸送・梱包 随意契約（その他）	179	0	0	--	
		支出先ブロック名	合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割		
	R	ディー・エイチ・エル・ジャパン株式会社	113	1	②在外邦人用緊急備蓄 輸送経費		
		支出先名	支出額	法人番号			
		ディー・エイチ・エル・ジャパン株式会社	113	9010701006154			
		契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由	
		輸送経費 随意契約（その他）	113	0	0	--	

費目・使途 (単位：千円)	支出先名	契約概要（契約名）	費目	使途	金額
A	在外公館	無線機・消耗品現地購入費、修理費、輸送費、電波使用料等の送金	在外公館連絡庁費	無線機・消耗品現地購入費、修理費、輸送費、電波使用料等	28,526
B	株式会社JVCケンウッド	緊急時邦人保護用無線機の保守・運用指導	在外公館領事事務謝金	無線機の保守・運用指導	15,140
C	在外公館	保存水等現地購入費の送金	領事事務庁費	保存水等現地購入費	2,426
D	株式会社グリーンケミー	邦人短期渡航者用緊急備蓄品の購入（食料、飲料水）	領事事務庁費	緊急備蓄品購入費	5,792
E	在外公館	SMS通信費の送金	在外公館連絡庁費	SMS通信費	163
F	株式会社NTTドコモ	SMS一斉通報・安否確認システムの運用・保守	情報処理業務庁費	SMS一斉通報・安否確認システムの運用・保守	25,183
G	インターナショナルエスオーエスジャパン株式会社	航空機チャーター手配年間契約料及びチャーター機手配費用	庁費	航空機チャーター料	100,964
H	日本航空株式会社	ジブチからの邦人輸送に係るチャーター機利用に係る経費	庁費	航空機チャーター料	6,386
I	株式会社アイ・エー・エスエス	自衛隊機による邦人輸送に係るグランドハンドリング業務（2回）	庁費	グランドハンドリング業務	12,339
J	アイニックス株式会社	リストバンドプリンターの購入	情報処理業務庁費雑役務費	リストバンドプリンター	4,946
K	在外公館	バス、船、航空機座席の借上げ 自衛隊輸送機給油地での邦人の休憩所設置、Wi-Fiルータ借上げ	在外公館連絡庁費通信運搬費	自衛隊輸送機給油地休憩所でのWi-Fiルータ借上げ	515
L	在外公館	車両借上げ経費、在外職員の出張旅費の送金	領事事務庁費	車両借上げ	267
--	--	--	在外職員等旅費	在外職員の出張旅費	318
M	CMS S株式会社	研修の開催	訓練費用	訓練参加費	8,955
N	コントロール・リクス・グループ株式会社	研修の開催	訓練費用	訓練参加費	1,650
O	在外公館	在外公館職員の出張旅費の送金	在外職員旅費	出張旅費	3,009
P	危機管理コンサルティング会社	テロ・誘拐事件発生時の対応における助言	助言料	助言料	3,300

	Q	ディー・エイチ・エル・ジャパン株式会社	航空便輸送・梱包	在外公館連絡庁費	航空便輸送・梱包	566
	R	ディー・エイチ・エル・ジャパン株式会社	輸送経費	在外公館連絡庁費	輸送経費	113
国庫債務負担行為 等による契約先リ スト (単位：千円)		契約先名		契約額	法人番号	
		--		--	--	

その他備考

--